

各位

2019年11月26日  
株式会社システムサポート

## システムサポート、ディノス・セシールの Oracle EBS 会計システムを AWS に移行 ～ビジネスの成長に合わせた柔軟な IT インフラ拡張が可能に～

株式会社システムサポート（本社・石川県金沢市、代表取締役・小清水良次、以下 STS）は、株式会社ディノス・セシール（本社・東京都中野区、代表取締役社長・石川 順一、以下ディノス・セシール）の Oracle E-Business Suite（以下 Oracle EBS）の会計システムについて、Amazon Web Services（以下 AWS）への全面移行を行いました。本作業は 2019 年 5 月より実施し、2019 年 9 月より AWS での稼働がスタートしています。

ディノス・セシールの会計システムは、近年、サーバーの老朽化によりハードウェアの更新が必要となっていました。会社の成長に合わせた柔軟な IT インフラ拡張といった課題も併せて解決するため、AWS への移行を決定しました。

AWS 移行にあたり、まず PoC（概念実証）を実施。システムサポートが 3 か月間にわたり、従来環境の調査や、移行用環境の設計・構築、オンプレミスから AWS へのサーバーおよびデータの移行、移行後の OS および Oracle EBS の起動確認などを行いました。これにより、AWS でも本システムが正常に起動することが検証されました。PoC はインフラ部分の Vmimport と Oracle EBS の複製機能（Rapid Clone）、DB データ移行を組み合わせて実施しております。

2019 年 5 月より本番移行プロジェクトが開始され、システムサポートは移行に伴うオンプレミスからの切り替え、AWS を活用したアーキテクチャやインフラ設計の支援、環境構築などを実施しました。綿密な移行計画の策定と実施により、問題なくカットオーバーを迎える運びとなりました。

AWS への移行により、Oracle EBS について今後はサーバーの更新の必要なく利用が可能となったことに加え、ビジネス規模の拡大に合わせて、クラウドの特性を活かしよりスピーディーな IT インフラの拡張が可能になりました。

●株式会社システムサポートについて

1980年の会社設立以来、ITを活用したシステムの企画から開発、運用・保守までのサービスをワンストップで提供するだけでなく、オリジナル製品である建て役者（工事管理ソリューション）や、クラウド工房 powered by AWS（クラウドソリューション）の提供まで、お客様のICT環境を支援するサービスを幅広い業界で提供しています。

所在地 : 〒920-0853 石川県金沢市本町 1-5-2 リファール 9F

代表 : 代表取締役社長 小清水 良次

URL : <https://www.sts-inc.co.jp>

※記載された製品名および会社名は各社の商標または登録商標です。アマゾン ウェブ サービス、AWS は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

**本件に関する報道関係者のお問い合わせ先**

株式会社システムサポート

経営企画部 コーポレートコミュニケーション担当

城（きずき）

〒163-0226 東京都新宿区西新宿 2-6-1

TEL:03-3342-9611 FAX:03-3342-3952